

## 西箕輪小学童クラブの移転改築について

### ・これまでの経過

平成8年4月より西箕輪小学校の空き教室を利用して開設してきたが、平成25年4月に学級数増により教室を明け渡さなくてはならず、「西箕輪老人憩いの家」に既存の利用団体と利用調整をおこない、ここに移転。平成27年に西箕輪公民館建設により、老人憩いの家の利用者数が減少し、学童クラブ施設として高齢者福祉課から生涯学習課に所管替えされた。

### ・移転後の諸問題

老人憩いの家「西箕輪荘」は昭和55年建設で、築36年を経過しており、現在の耐震基準に沿っていない。

学校から離れていることで、子ども達が校庭や体育館など広い場所で遊べないこと、学童クラブに通うまでに幹線道路があり事故が心配であること、住宅地の中にあり、庭が狭く、遊び場が少ないこと、ごみステーションも近くにあり、車の乗り入れの際、子どもが飛び出して来て危ないとの声もある。

現在基礎の一部が沈んでおり、サッシが動かない部屋、床が傾いている部屋がある。

また、利用者人数増加で部屋が手狭になってきている。「別紙 資料1」

### ・方向性

利便性や安全性を改善するには学校敷地内が望ましい。西箕輪小中学校の給食室建設にともない、一時配膳に使用していたプレハブ棟の再利用を考えていたが、中学校の別棟物置が使用不能になったことで、この案は断念。別物件を模索する中で同校の校長住宅に空きがあることから、これを改築する方向で関係部署と協議。

既存の西箕輪中学校校長住宅を耐震改修し、これに増改築し学童クラブとして整備したい。利用定員については国の基準で1人当たり1.65㎡以上とされており、夏休み休業中の利用実人員を考慮し、国の基準である70名×1.65㎡=115.5㎡とする。

(参考：平成28年度夏期学童利用は登録者数87名。実最大利用児童数58人)

建設のスケジュールについては、本年度12月補正予算にて実施設計委託料を計上し、1月発注、翌年度繰越事業とし、6月完了。本体建設工事平成29年7月末発注、3月末まで工期の予定。

・学童クラブの施設整備経過

・平成19年12月 伊那北小学童クラブ新築

・平成25年2月 伊那小学童クラブ新築

・平成27年7月 東春近小学童クラブ新築

・位置図 配置図

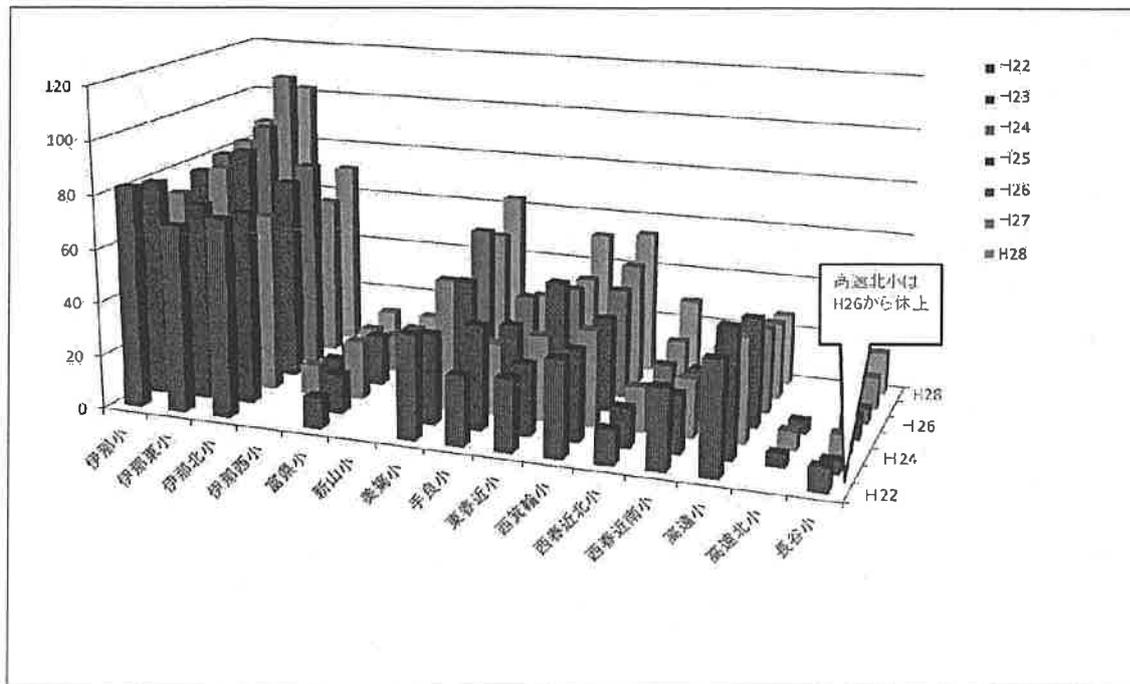
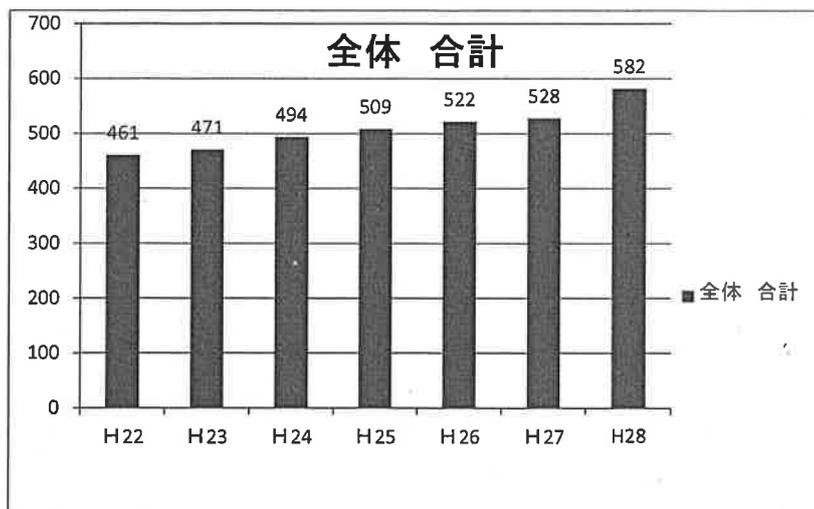
「別紙 資料2」

### 学童クラブ入所者の推移

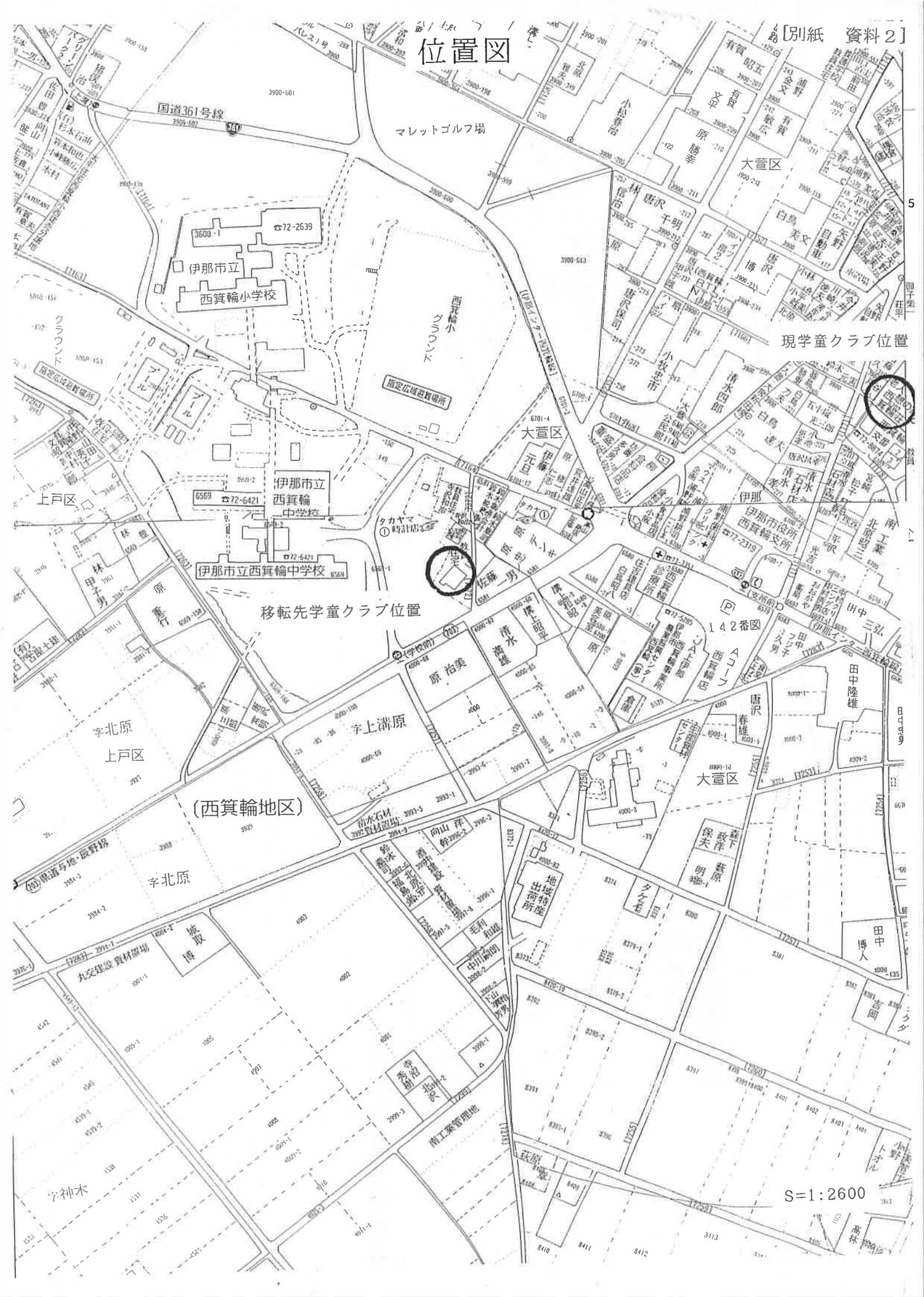
平成22年～平成28年 学童クラブ入所者

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	※4月当初の人数
伊那小	83	81	73	78	81	83	88	
伊那東小	70	74	84	87	93	110	103	
伊那北小	74	72	67	76	79	61	71	
伊那西小			11	8	8	10	12	
富巣小	12	15	22	19	14	12	12	
新山小					4	6	6	
美篤小	39	34	49	44	59	53	64	
手良小	26	39	27	29	35	31	31	
東春近小	27	27	32	47	40	39	52	
西箕輪小	36	34	36	35	41	46	54	
西春近北小	13	15	17	11	14	18	29	
西春近南小	30	22	22	20	16	18	17	
高遠小	42	48	39	41	32	29	27	
高遠北小		5	7	5				
長谷小	9	5	8	9	6	12	16	
全体 合計	461	471	494	509	522	528	582	

各学校別 学童クラブ入所者 推移



# 位置図

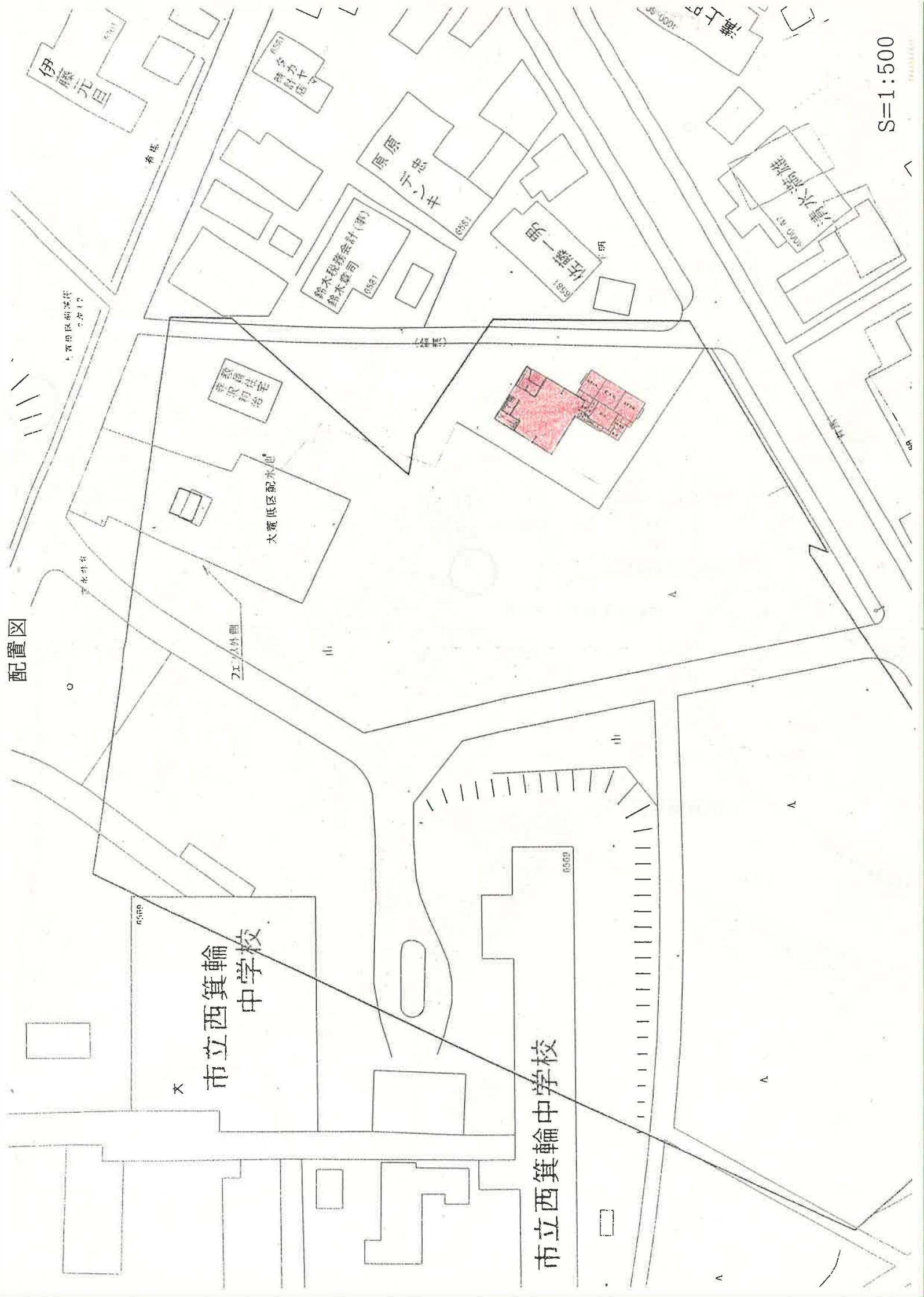


現学童クラブ位置

移転先学童クラブ位置

S=1:2600

配置図



S=1:500